

～教育は人づくり、人づくりはまちづくり、まちの未来づくり～  
**第2回「教育を語り合う会」を開催しました**

真鶴町教育委員会では、「素晴らしい一貫教育校を真鶴町民みんなの力で」を合言葉に、将来の学校や教育について町民みんなで話し合う場として、「教育を語り合う会」を開催しています。今年度第2回目は10月26日(土)、42名の方々の参加(9グループ編成)のもと、ワークショップが和やかな雰囲気の中行われました。幼少期に真鶴町の岩海岸で遊ぶことが毎年の恒例行事だった話や、大学生の頃に真鶴町について研究していた話を紹介して下さった県西教育事務所の宮川社会教育主事。「町の魅力ある『人材(人財)』が手を取り合うことが子どもたちの元気、地域の元気につながる」という話が印象的でした。今回は、ワークショップで出された主な意見を紹介します。



**テーマ1「真鶴町にはどんな人たちがいるかな？」**

**見守り育てる人たち**

子どもを支える地域の人たち/子どもに寄り添う保護者の方々/自治会など地域のくらしを無償で支える人/人や社会のために協力したいと思う大人が多くいる/子どもの登校時の見守りをする人

**教育関係の人たち**

未来を担う人を育てる教師/地域の先生(勉強・スポーツ・ピアノ)/遊び方を教えてくださる方々/自然の大切さを教えてくださる方/スクールカウンセラー/給食の先生/養護教諭/土曜教室の先生/英会話の先生/学校ボランティア

**地域の人たち**

明るく元気な子どもたち/経験豊富な高齢者/真鶴にずっといる人/町外から移住してきた人/真鶴の生活を楽んでいる人/外国からきた人/お世話好きな人/人とのつながりを大切にしている人/ボランティア精神旺盛

**働く人たち**

産業を守っている人(農業・水産業・石材業等)/真鶴の食を支える食べ物屋さん/役場職員/こだわりのある店を開く人/起業する人

**芸術・文化・歴史**

芸術家がたくさん/真鶴の歴史を伝えてくださる方/町の伝統行事を支えている人/真鶴のよさを紹介している人(SNS、映像、案内など)

**テーマ2「学校と地域には、どんな人たちにいてほしい？」**

**学校**

**『こんな学校だったらいいな』**

開かれた学校/受け入れてくれる学校/仕事帰りや学校帰りに立ち寄れる学校/地域の拠点/どんな先生がいるかわかる/子どもと地域の人たちが交流できるスペースや機会がある

**『こんな先生だったらいいな』**

地域のことを学び、学習に生かす先生/いつも笑顔/話しかけてくれる先生/あいさつしてくれる先生/柔軟な先生/話を聞いてくれる/子どもたちの思いを大切にしてくれる先生/教育の目的や方向性を説明できる先生

**地域**

**『こんな地域の人だったらいいな』**

子どもの安全・安心を大切にしてくれる人/厳しくも温かい言葉がけをしてくれる人/子どもや先生と一緒に活動を楽しんでくれる人/子どものワクワク感を刺激してくれる人/子どものお手本となる人/真鶴のことを教えてくれる人/得意なことを教えてくれる人/先生をサポートする人

**学校と地域を、町民と町民をつなぐ**

学校の想いと地域の想いをつなぐコーディネーター/町民同士をつないでくれるお世話好きな人/何か役割を与えてくれる人



**終了後の振り返り(一部)**

- ・学校と地域と行政と、みんなで力を合わせて「当事者」として何ができるかを考えていくことが大切であると再認識しました。様々な立場の方々と語り合える機会というのは大変貴重で楽しかったです。ありがとうございました。
- ・学校、地域、保護者にプラスして行政の力も大切な要素だと感じた。みんなが同じ方向を向き、熱い気持ちを持ち、この小さな町でみんなで生きていく。そんな町の礎となる学校をつくってほしい。

・学校と地域の思いをじっくりと共有できてよかったです。地域と協働した学校づくりに希望をもつことができました。



- ・真鶴の「人財」についてたくさんの人が挙げられていて、こんな人々に支えられている地域の良さに気づけた。人々のつながりでよりよい一貫校になったら素敵だと思います。
- ・今回は小学6年生が来てくれて、子ども目線の話聞いて大変有意義でした。未来の子どもたちに向けて良い学校を、今の子どもたちがここで子育てしたくなるような学校を、町民全体で遊び、楽しみ、支え合える学校を！と改めて思いました。

次回は、2月15日(土) 9:30~11:30、町民センター3階講堂を予定しています。

詳細な内容はコチラから →

